

コロラド州：小麦作柄と気象状況

2005年5月10日

2005年5月8日現在：

5月8日に終わる週の気象は、多少平年を下回った平均気温で推移し、そして前週に続き降雨があった。東部平原の海拔の高い地区で小麦に多少凍害が発生した。Topsoilの水分は前週より改善。Subsoilの水分は前週の状態と略同じであった。1週間の州平均農作業稼働日数は4.8日（前週：3.0日）であった。冬小麦の生育は低温のため遅れ気味であった。65%が節間伸長期（Joint）に入った（昨年同期：80%、5年平均：75%）。5月8日までに冬小麦の12%が出穂した。冬小麦の作柄は、凍害があったことから、前週より多少評価が落ちた。

土壌水分：5月8日現在

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	1	8	80	11
Subsoil (%)	11	31	54	4

生育状況：5月8日現在

	This Week	Last Year	5-Yr Ave.
Jointed (%)	65	88	75
Headed (%)	12	20	10

作柄状況：5月8日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week (%)	1	9	26	41	23
Last week (%)	1	8	26	42	23

Source：Colorado Agricultural Statistics Service

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email ogawa.max@omicnet.com